

令和3年度「民営化特別養護老人ホーム等の運営に関わる意見交換会」意見と回答

意見	回答
1 田柄特別養護老人ホームにおける共生型障害者短期入所事業について	
共生型障害者短期入所について、予約受付の進捗はいかがか。	本事業はショートステイの空きベッドを利用して行います。利用予約については、相談支援事業所と協議しながら実施していきます。
事業開始に向けて、周知はどのように図っているか。	ショートステイの利用状況に鑑み、相談支援事業所と連携して予約受付を進めています。

意見	回答
2 施設運営(経費削減)について	
効率的な運営のためにどんな取り組みをしているのか。	施設の規模や利用状況に合わせて、勤務時間を調整するなど、施設ごとに効率化を図っています。

意見	回答
3 新型コロナウイルス感染症について	
施設内で、新型コロナウイルス感染症による集団感染が発生した際に、法人内での職員の応援体制はどのように考えているのか。	最低限の生活環境の確保に努め、まずは施設内でより効率的な人員配置など工夫した上で、施設間でのフォロー、法人本部との連携等を考えています。

意見	回答
4 特別養護老人ホーム待機者について	
ベッドに空きが出たときの次の入所者選定について、どんな工夫をしているのか。	入居者の選定にあたっては、練馬区特別養護老人ホーム入所基準に則って進めていますが、待機期間の短縮のため、空きベッドの有無に限らず日頃から入所必要度の高い方を把握するなど、適正な名簿管理に努めております。

意見	回答
5 コロナ禍での面会について	
<p>コロナ禍での面会について、どのような方法をとっているのか。</p>	<p>Web面会として、LINEなどの無料メッセージアプリを利用し、自宅と施設(居室)または施設の端末を貸し出し、施設のロビーと居室とを繋いで面会していただいています。 面会室でのパネル越しの面会や、窓越し面会として、ご家族がベランダに居て、廊下または居室の入所者とガラス窓越しに面会する方法を取っている施設もあります。いずれも東京都の感染状況を踏まえ対応しています。</p>

意見	回答
6 認知症対応型通所介護(認知症デイサービス)について	
<p>認知症対応型通所介護(認知症デイサービス)の利用率の向上のため、PR等は行っているのか</p>	<p>認知症デイサービスは、一般の通所介護に比べて規模的に小さく、少人数ゆえにできる手厚いサービスなどが特色です。介護負担の軽減としても重要であり、区と連携してPRに努めていきます。</p>